

日本共産党

豊島区議団ニュース

発行所：日本共産党豊島区議団 東京都豊島区東池袋1-18-1 豊島区役所内 TEL.(3981)1429 FAX.(3590)4650



このまま進めてもよいのでしょうか？ マンション庁舎

新庁舎は区議会でどう議論されているか

豊島区は、新庁舎を日出小跡地に高層分譲マンションと一体で建設しようとしています。日本共産党はこのようやり方に反対です。今多くの区民からも「問題がある」「このまま進めるべきではない」との声があがっています。

これまでの経過と問題点

新庁舎建設については、08年6月に区民説明会が行われ、9月に整備方針がだされました。説明会では、庁舎の位置変更やマンションと一体で建設することへの疑問や反対の声があったのですが、区は一方的に決定してしまいました。

日本共産党区議団は、整備方針は、「区民の十分な合意がないこと」「市街地再開発事業というやり方では情報が公開されないこと」「民間分譲マンションや商業施設（1、2階部分）と一体では、管理、修繕、建てかえが困難なこと」「資金は現庁舎地を50年の定期借地権で貸付け25年分を一括してつけとれば10億円の赤字になる」というが、その保証はないこと」などを指摘、反対してきました。

区はその後は、パブリックコメントだけで、区民説明会もひらかないままにできました。再開発事業の参加組合員として東京建物(株)ほか1社が決定され、都市計画決定（4名の委員が反対）、再開発組合を設立するなど、計画を強行してきました。

生活福祉課は 新庁舎にいれない!?

副都心開発調査特別委員会で庁舎配置図等の報告がありました。その際、生活保護行政や路上生活者の相談をする生活福祉課を「地域密着型にする」とか「職員数を考えるとはいらない」とか「配置を検討中」と説明しました。

生活福祉課は、区行政の重要な柱であり、区民生活のセーフティネットです。それを「庁舎にいれない」とは、必要な機能が最初から欠けているということであり、大問題です。

今定例会での議論

区は、今年9月の区議会第3回定例会に「庁舎位置変更条例」を提出するとしていました。今議会には区民から、「庁舎建設については、区民に十分説明すること。区民合意がないまま位置変更条例を出さないでほしい」という陳情と「高層マンションと一体の庁舎

建設は、周辺地域環境を破壊するからやめてほしい」という陳情が出され、総務委員会で審査されました。

日本共産党の渡辺、儀武議員は、新庁舎計画の問題点を指摘し、陳情の採択を主張しました。権利床や保留床の価格が適正かどうか、再開発ビル

のどの部分を区が所有するのかわからない。位置変更条例は審議できない」と指摘。

区は、第3回定例会に「区は、第3回定例会に十分な説明をする時間は、位置変更条例は審議できない」と指摘。

区は、第3回定例会に十分な説明をする時間は、位置変更条例は審議できない」と指摘。

区は、第3回定例会に十分な説明をする時間は、位置変更条例は審議できない」と指摘。

変更条例は第4回定例会に

その後、7月27日の副都心開発調査特別委員会で、区長は「庁舎位置変更条例は第4回定例会に提出する」と報告しました。

今後、「新庁舎整備推進計画案」を9月につくります。区民説明会を開催するため頑張ります。

10年第2回 定例区議会

特養ホームや認可保育園増設を 区民のくらし福祉を守る立場で奮闘

日本共産党

第2回定例区議会は、6月18日から7月22日までの35日間の会期中に開催されました。

日本共産党渡辺くみ子議員が、一般質問で、国民健康保険、介護保険、保育所待機児解消、庁舎と大型開発について、区長の姿勢を質しました。その中で低所得者への国保の発行をすすめさせました。

また、区民から「庁舎建設について区民に十分説明すること。区民合意がないまま庁舎位置変更条例を出さないでほしい」との陳情がだされ、日本共産党は採択を主張。自民、民主・区民、公明なども不採択にはできず、継続審査となりました。

渡辺くみ子議員が一般質問

渡辺くみ子議員は、「区民のいのちと暮らしを守ることを区政の柱に」と題し、一般質問を行いました。



国民健康保険について

十分可能」と冷たく拒否しました。

介護保険について

特別養護老人ホームの待機者は千人を超えたまま、区が示した千川小跡地の特養計画だけでは足りません。待機者解消にはまず増設計画をた

保育園待機児 解消について

今年度、待機児は昨年より増え161名になりました。渡辺議員は「あらゆる緊急策をとり待機児解消の実施を」と求め、また「認可保育園1カ所の増設計画では足りない。見直しを」と追及しました。しかし区は「待機児解消緊急策は一定の効果をおいている」と新たな緊急策は示しませんでした。

池袋副都心整備と 新庁舎問題について

区は、区民に痛みを押し付け、一方で大型開発を進めています。池袋副都心整備ガイドプランは、LRTや池袋東西デツキなどの計画策定に、すでに1億円以上の税金を投入してきました。

雑司が谷図書館 コーナーの拡充を

旧雑司が谷図書館が空室となっています。渡辺議員は、図書貸出コーナー拡充のため活用するよう求めました。しかし区は「資産活用をはかる」と答弁。民間への貸し出しを優先し、住民の願いに背を向けました。

日本共産党国会議員団は、厚労省に対し、資格証、短期証について、特に低所得者への資格証発行は直ちに中止するよう求め、厚労省は「発行は慎重に」と自治体に通知を出しました。

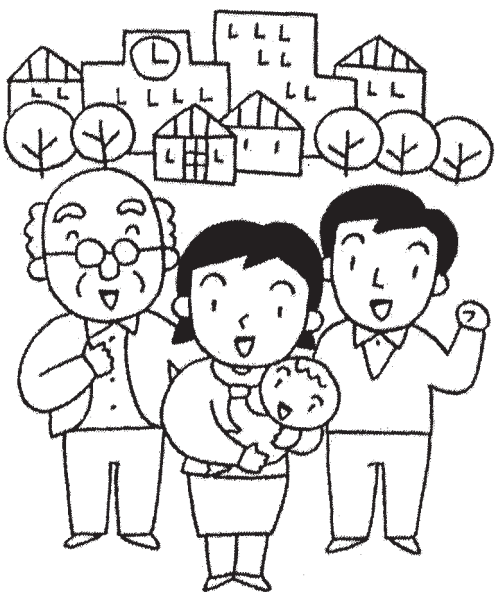
「民間事業者を誘致する」ではなく区が建設運営すべきです。しかし区は増設計画は「次期の地域保健福祉計画改定作業で検討」とし、区直営も拒否しました。これでは待機者解消はできません。

渡辺議員は「本区での保険料減額世帯の資格証世帯は70件。直ちに正規の国保証発行と、必要な生活援助等を」と追及。区は「居住実態が確認されれば6月中にも国保証を送付する。別途援助も検討する」と答弁しました。

次に、03年に国はヘルパーの院内介助を保険外としたため、自費でヘルパーさんを雇うなど深刻になっている問題を取りあげました。多くの国民の批判に、政府は自治体に「介護保険で認める場

次に「自営業者が急激な収入減になった場合は、条例にあるように」区長が特別の事情」と認め、保険料の減額を」と強く求めました。しかし区は「現行の減免基準で

次に、認可保育園に入れず、やむを得ず高い保育料で認証保育所を利用している区民の問題を取り上げ、利用者へ区の直接助成の実施を求めまし



主な条例・請願・陳情・意見書について

(四面も参照してください)

説明できない「低価格で落札」

西池袋中学校改築契約

区は、今定例会に西池袋中学校改築に伴う4議案を提案しました。このうち、給排水衛生・ガス・消火設備工事請負契約と冷暖房・換気設備工事請負契約の2議案は、クリマ・日和特定建設工事共同企業体(代表)が、武議員は、「区民の税金を原資とする公共事業争入札で2件とも落札。は、できる限り安く無駄なく執行されるのは当然。校舎は、生徒にとつて安全で学べる環境が保障されなければならない。安かろう、悪かろうは、許されない」と指摘。

第1に、なぜこんな低価格で落札したのか、第2に、(株)クリマテックは区内業者というものの「名ばかり営業所」ではないか、第3に、区内業者に受注する機会を増やしているかどうか、三つの角度からたずねました。区は、いずれも明確な理由や資料を提出することができなかったため日本共産党は、この2議案については反対しました。

大塚駅南口

巨大な駅ビル計画に区民が危機感

大塚駅南口に、12階建て、敷地約3千㎡、2012年度完成の駅ビルをJR東日本が計画しています。ビルができると、自由通路が完成した駅前巨大な壁が立ちあがることになり、森議員は、これからの駅前広場や駐輪場計画に、区民が期待していることを紹介し、「駅周辺のま

は、自民、民主・区民、公明が、陳情文の『意見を十分反映するまで駅ビルを建設しないこと』に同意できないと不採択にし、住民の願いに背を向けてきました。



「子どもの詰め込みやめて」「給食の自園方式を守れ」の陳情

日本共産党は採択を主張

今定例会に、「保育所給食外部搬入は実施せず、自園調理方式の維持を求め、待機児童解消と公的保育制度の堅持、拡充することを国や東京都に意見書提出を求め、子ども文教委員会で審査されました。両陳情は、国が保育所施設などの最低基準を地方分権や待機児童解消を理由に廃止、引き下げを行なうことや3歳以上の給食の外部搬入を可能とする方針を打ち出したこと、保育水準が低下することを懸念し、提出されたものです。かきうち議員の質問に対し、区は「認可保育所などの増設は認可保育所が本とは限らない」などと述べ、継続審査としました。

員の弾力化はしない」と表明しました。陳情について、かきうち議員は「待機児童の解消策や財政難を理由に保育施策を後退する国の方針は間違っている。保育所の増設、運営に国の財政支援は不可欠」として採択を主張しましたが、

「朝日小学校区内に保育園をつくって」陳情採択

今定例会に「保育園もしくは幼保一元化施設の設置に関する陳情」(西巢鴨四丁目親交町会、中村丈一会長)が、子ども文教委員会で審査されました。

保育所増設への国の支援を求める意見書

与党が不採択に

朝日小学校では、隣接校選択制の影響を受けて、新入学児童が減少し、同小学校区にすむ50人近くの学齢児童のうち、半数程度しか入学していません。保育所の不足から待機児が増加し、豊島区でも待機児童は、昨年度を上回り161名が入所できませんでした。日本共産党区議団は、国の支援策費、建設費の国庫負担を求め、増額することを求めた意見書を提案しましたが、公明はこれを否決しました。



住民運動と日本共産党の奮闘で 長崎三丁目児童遊園を守りました

大幅縮小の危機にあった長崎3丁目児童遊園が住民運動と日本共産党の奮闘で、現状のまま残ることが、6月に正式に決まりました。

児童遊園は都市計画公園に位置づけられることなく、この児童遊園は、滑り台やブランコなど子ども用の遊具が置かれ、地域のラジオ体操、納涼祭りや防災の場としてもなくてはならないものです。

この児童遊園の土地の6割は地元のお寺から無償で借りていたので、

「存続は難しい」との見通しからスタートした運動でしたが、住民と日本共産党の粘り強い取り組みが実りました。

児童遊園の縮小を知った周辺住民は、「児童遊園を守る会」を結成し、区に存続を求める署名運動を行い、区長や地権者への交渉も粘り強く行ってきました。

かきうち議員は、この運動と一緒に取り組み、また区議会でも存続を求めてきました。

今定例区議会にこの児童遊園の土地すべてを区が所有することを機に、隣の長崎公園と統合する条例改正が可決されました。これにより、同償で借りていたので、



■意見が分かれた主な議案等

○は可決(採択、不採択、継続)に賛成 Xは可決(採択、不採択、継続)に反対 一は棄権

意見が分かれた主な議案	主な会派	結果	議案			
			日本共産党	自民党	民主・区民	公明党
豊島区特別区税条例の一部を改正する条例		可決	X	○	○	○
西池袋中学校改築に伴う給排水衛生・ガス・消火設備工事請負契約、冷暖房・換気設備工事請負契約について		可決	X	○	○	○
南池袋二丁目A地区市街地再開発事業による新庁舎移転についての陳情、豊島区本庁舎の移転についての陳情		不採択	X	○	○	○
JR大塚駅南口の駅ビル計画に対する陳情		不採択	X	○	○	○
新区庁舎建設は区民の合意が得られるまで中止を求める陳情他(同趣旨のもの計5件)		継続審査	X	○	○	○
保育所の給食外部搬入は実施せず、自園調理方式の維持を求める陳情		継続審査	X	○	○	○
早急な待機児童解消と公的保育制度の堅持、拡充することを国や東京都に意見書提出を求める陳情		継続審査	X	○	○	○
保育所の待機児童解消についての支援策を求める意見書		否決	○	X	X	X

後期高齢者の「短期証」発行は許せない!!

この7月末に期限がきた後期高齢者医療保険の被保険者証の一斉更新時に保険料の滞納が続いている被保険者に対し、制度開始後、初めての「短期証」が発行されます。

現在、豊島区の被保険者数は、二万四千三百四名です。うち保険料の滞納者数は、七百九十五名です。

今回は、滞納月数が6か月未満だったり、保険料減額措置などを受けている人を除いた59名を、「短期証」発行の対象者としています。

「短期証」の発行は、都広域連合の規定にもとづきおこなわれるものですが、出さか出さないかの判断は各区にまかされました。そのため、発行

しない区も、9区あります。

区は、短期証の発行によって、納付相談に応じられるとされていますが、滞納者に対しての「制裁」の性格が強いものです。

日本共産党は後期高齢者医療制度即時廃止を国に求め、ひきつづき頑張ります。

かきうち信行



区議団団長
子ども文教委員会委員
電話：3950 - 3675

小林ひろみ



区議団幹事長
区民厚生委員会委員
電話：3955 - 8244

河野たえ子



区民厚生委員会委員長
電話：3957-2600

儀武さとし



区議団副団長
総務委員会委員
電話：3918 - 9458

森とおる



区議団副幹事長
都市整備委員会委員
電話：6912 - 0135

渡辺くみ子



総務委員会委員
電話：3971 - 1950

来年度予算への要望をお寄せください

日本共産党豊島区議団は、毎年末、豊島区長に対し、予算要望をおこなっています。多くのみなさんの、介護、医療、子育て、営業といったくらしの要求をとりいれたいと思います。ご意見、ご要望をお寄せください。なお、9月に開かれる第3回定例区議会でも審議予定の09年度決算でも、問題点を指摘し改善を求めます。よろしくお願ひします。

〒170-0013 豊島区東池袋一ー一八ー一区役所四階
豊島区議団控室 電話三九八一ー一四二九 FAX三五九〇ー四六五〇

ご意見、ご要望をお寄せください。
日本共産党豊島区議団 電話番号 (3981)1429

ホームページもご覧ください <http://www.jcp-toshima.jp>